

校友会行事



30年5月23日 第1回研修会



30年6月23日 ディスカン大会



みんなにリレー

■ 温泉哲学 第2弾 (その1) 天野勝治 (2班)

前回本当の温泉選びについて書かせていただきました。今回は実際に温泉名を紹介いたします。

1 悠久の歴史が残る懐古湯

・四万温泉

泉質は弱食塩泉、ナトリウムカルシウム塩化泉、43～82℃。関東で本当に源泉満ち溢れる温泉を探し求めるなら吾妻川溪流の四万温泉。まずは無料で入れる共同浴場は虚無僧の湯、河原の湯、上の湯の3軒があります。小さい温泉で3～4人しか入れませんので平日がおすすめてです。日帰りできる温泉は積善館本館の元禄の湯で四万温泉で一番古い湯です。ほかに四万たむら、四万やまぐち館がおすすめてです。

・塩原元湯温泉

泉質は硫化水素泉、ナトリウム、炭酸水素泉、38～54℃。塩原温泉の発祥温泉が楽しめる旅館えびす屋の梶原の湯がおすすめてです。湯船の中に間欠泉があり、白いうメ泉硫黄分が多く、かけ流して湯船からあふれています。ただし混浴です。勇気を出してぜひ一度行って見て下さい。ほかに元泉館ひんげんの湯、大出館の真っ黒い温泉がおすすめてです。

・母畑温泉

放射能泉、源泉温度は25℃と低いですが源泉かけ流しの温泉です。水戸と郡山を結ぶ水郡線沿いにあります。源泉温度は低いがラドン含有量が東北一といわれる放射能泉です。谷間から湧き出す霊泉は、足の傷を癒すと言われています。日帰り温泉では、最近和倉温泉の加賀屋を抜いて日本一になった八幡屋の温泉がよいです。ほかに母畑元湯の風呂は加熱していますが掛け流し、放射能泉で鎮痛作用があり人気です。

クラブ活動 報告コーナー

■ ハイキングクラブ

今年の夏合宿は日本百名山・安達太良山に行ってきました。普通は一泊二日登山ですが、豪華に温泉付きの二泊三日でした。天気は台風の影響で日光の手前？(イマイチ)でしたが、食事よし、温泉よし、地酒よし？でした。これからも楽しいハイキングクラブを目指します。



■ 太極拳クラブ

当クラブも始めて6年が過ぎました。始めた年齢に6歳を加算するので「継続は力なり」を実践してきたわけです。後半の練習予定を掲載します。11/8(木)、12/13(木)、1/10(木)、2/14(木)、3/14(木)です。毎月第2木曜日9時半から中央区上落合公民館を拠点に練習しております。興味のある方は見学においで下さい。



■ 童謡クラブ

今年も大宮協議会演芸大会に向け、斉藤先生の下、厳しい特訓を受け皆さん多少スマート?になったような気がします。今年は3曲を披露する予定で動きのある?曲もあります。童謡クラブは認知症予防、声帯の若返りも兼ねており、見学も含めて何方でも是非ご参加ください。



校友会情報

実りの秋になりました。「大宮校協議会事業」の今後は ① 11月8日に第2回グラウンドゴルフ大会 ② 11月29日にウォーキング大会(皇居外周5km) ③ 12月13日にボーリング大会(浦和スプリングレーンズ) ④ 12月20日(又は26日)に歌舞伎観劇会が予定されています。「11期校友会事業」の今後は ① 11月16・17日にクラブ協賛ツアー(箱根1泊) ② 1月9日に新年会(木曾路) ③ 2月27日に第3回研修会 ④ 3月27日に総会・懇親会が予定されています。

寄稿コーナー

■ 私の趣味 散歩と写真〔続編〕 有泉俊男(1班)

前号では私の散歩スタイルと写真を紹介しました。続編との声があり記録写真ではありますが、投稿させて頂きました。写真のポイント(左上から右へ) ①旧司法庁舎(明治28年完成)。戦災で被害を受け平成7年に復元されました。この敷地は江戸時代米沢藩上屋敷のあった所です。②北国街道の宿場町。歴史的な町並みと「本うだつ」「袖うだつ」「海野格子」等が見所。③通称音羽御殿。大正時代の洋館。鳩が見えますか? ④全国1位の並木道。紅葉の時期はおススメです。⑤都内にある日本最大級約33万種の切手や郵政関係資料の展示。⑥伊東市の東海館(現在は観光施設)の近く。沢山の彫刻がある静かな渚(オーシャンビュー)公園です。これらの写真は何処でしょうか?(回答は紙面中にあります。)

最近「東京ミッドタウン日比谷」に行ってきました。商業施設ですが、特に3層吹き抜けのアトリウムは圧巻、パークビューガーデンもあり日比谷公園や皇居外苑も見渡せます。映画館はプレミアムボックスシートもあるようです。このように手軽な散策場所を見つけては、出かけるようにしております。



■ ゆっくり楽しむ 鶴田たけの (3班)

シニア大学を卒業してあっという間に6年が過ぎようとしています。校友会活動では、講演会で学んで知識を深め、スポーツで体を動かし、声を出して歌い、パソコンにチャレンジし、会食などして親しみ、この出会いを大切にしていきたいと思います。クラブがある日は楽しみです。長年使ってきた身体もあちこち故障が出てきましたが、お付き合いしながら過ごしています。勤めはないのですから何をすることも時間を気にせずゆっくり行動できます。年を重ねても出かける場所や共に学ぶ場所があることは幸せです。この会を支えて下さっている役員の方々のお骨折りに感謝しています。これから先は短い時間だけれど目標を持って自立心を失わないように生きていたいと思っています。

■ おらが田舎の祭りだべ 岡部 勉 (3班)

新居浜太鼓祭り(男祭り)は、徳島の阿波踊り、高知のよさこい祭りと共に、四国三大祭りとして広く知られる祭りです。祭りのメインは9地区合わせ53台もの金糸銀糸に彩られた絢爛豪華な太鼓台の練り歩きと、町辻で出会い頭に行われる鉢合わせ(喧嘩祭り)です。鉢合わせは上幕・高欄幕を外し、太鼓叩きにとっては胆力・度胸の見せどころです。神社では、重さ約2.5トンの太鼓台を総勢150人余りの「かき夫」といわれる男衆らに差し上げられ、澄んだ秋空に舞う太鼓台の姿は勇壮華麗なことから「男祭り」の異名をもっています。太鼓台の起りは祭礼の時、神輿に供奉する山車一種で、豊年の秋を感謝して氏神(八幡神社)に奉納していたもので、起源は平安時代まで遡るといわれています。源氏一族の祭りそれから数多の改良を重ね現在に至っていることは、太鼓台が地域の「財力」と「腕力」の二方向から発展してきたものといえます。別子銅山の闘抗により海岸線を埋め立て、新しい浜(新居浜)を造成、工部:新居浜へと発展させた住友財閥グループの貢献度もあったと思います。



宮入



二つ龍は、天を睨み雨降らす 地を睨み害虫駆除
上幕・高欄幕は、五穀豊穡の町並・稲穂を表す

■ 編集後記

秋真っ盛りです。いつも校友会運営には会員の皆様方のご協力をいただきましてありがとうございます。「軌跡」第21号をお届けします。月日の経つのは早く、今年もすでに残り2か月あまりとなってきました。これから寒い季節がやってきますので風邪などひかぬよう皆様方にはお体に気を付けてください。11期のホームページとメール通信を活用していただきシニアライフを満喫していただけたらと思います。

編集責任者・坂本 旭

寄稿コーナーの撮影場所です。

1	2	3
4	5	6

3: 岡山会館
2: 長野県海野町 1: 法務省旧本館
5: 郵政博物館 4: 神宮外苑いちふら坂本
6: 伊東記念公園

編集・発行 シニアユニバーシティ大宮校 11期校友会 広報部

ホームページ <https://senior11omiyahp.jimdo.com/> (29.10より変更) 大宮11期校友会で検索
又は <https://su-omiya-kyougikai.jimdo.com/> シニア大宮校協議会で検索